

華となれ!

宮城県仙台二華中学校
学校だより 第24号
【発行日】平成29年10月2日
【連絡先】022-296-8104
【文責】副校長 中澤宏一

【校訓】 『進取創造』『至誠貢献』

【教育方針】 豊かな心と高い知性を持ち、進取の気風と創造性にあふれ、社会のリーダーとして、わが国や世界の発展に貢献できる人間を育成する。

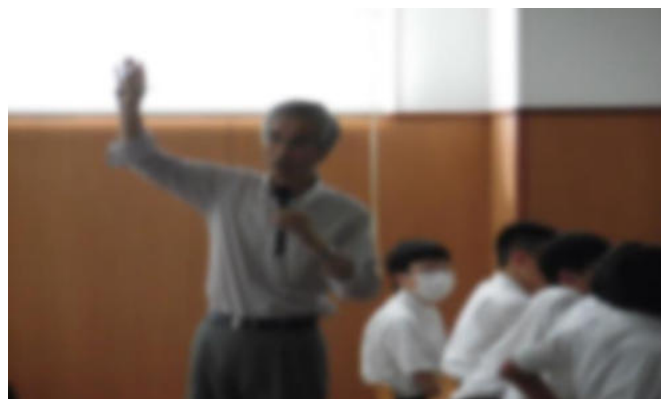
「 生かされて生きる 」 (震災の教訓と教育の力)

9月22日(金)6・7校時に、東北大学特任教授(宮城県石巻西高等学校元校長)齋藤幸男先生を講師に招き、中学生全員を対象にした進路講演会を行いました。齋藤先生は、全国各地で、講演会を行い、児童生徒の心に灯をつける活動をしています。また、われわれ教職員にも、教育は大きな力をもっていることを説き、児童生徒を幸福にする教育実践の大切さを訴えかけてくださっています。

当日は、先生が教頭・校長を務めた石巻西高校で、東日本大震災後に取り組んだことを中心に、青少年がもっているパワーの大きさや、その力を、自分はもちろん、周りの方々や社会の為に生かすことの大切さを、写真や動画をふんだんに用い、具体的にお話いただきました。

参加した生徒は、ユーモアを交えた先生の講演に引き込まれていました。先生の言葉には、大きな力があり、真剣にメモを取る生徒、大きくうなずきながら話に聞き入る生徒がいつも以上に多く見られました。

講演の中では、本校で、折に触れ、生徒に投げかけている「生徒を育てるのは生徒」「学校をつくるのは生徒」というフレーズが何度も使われ、本校が目指している方向性を後押ししていただいたように感じました。今日から後期が始まります。自分も持っている力を出し惜しみすることなく、様々なことに挑戦し、自分を高めることで、「ひとつ上」の自分に出会って欲しいと願っています。



『進路講演会の感想』紹介

「私は東日本大震災を経験し、石巻の大街道にあった家が全壊してしまったので、震災に関してはとても苦い経験がありました。最近も大きな地震が起こると気持ち悪くなってしまうこともあります。しかし、私は震災が起こったからこそ自分は今この学校へ通い、尊い仲間を作ることができています。まさに、生かされて生きていると思うのです。そして今回、先生の講演を受けてさらに今ある命の貴重さを認識することができました。

私が印象に残ったと感じるのは、子どもらしい純粋な目を持って、大きな規模でものごとを捉える、ということでした。地震のときの避難場所が川のすぐそばにあったように、今大人たちが当たり前だと思っていることの中にはおかしいところもあると思います。私はこれからの生活の中で、様々なことに目を向けて、疑問を持つことを大切にしたいと思います。

また、生きる嬉しさは人の役に立てたときに感じるということも印象深かったです。私はまだ大人ではありませんので大規模なプランのもとで人々を助けるなどということはできませんが、もっと小さな規模でも人の役に立てるとは思います。普段から家事の手伝いをしたり、友達の手助けをしたりなど、温かい心を持ってさえいれば毎日の生活の中にも生きる喜びを見つけ出せると気付くことができました。

今回先生に教わったことは「生きる術」であり、これからの人生に向けての大きな糧になりました。生きられるということに感謝しながら、日々を噛みしめて生きていきたいと思います。」

(3年男子)

「私は、小学校2年生のときに小学校舎にて被災しました。6年半前のあの日の寒さやラジオで聞いた非現実的なニュースなどたくさんの恐怖を思い出して少し辛い気持ちになりました。私の家は食料もあつたし、電気と水は2日で復旧(ガスは1ヶ月)したので、被害は家のたくさんのものが落下し壊れるという被害でしたが、東日本大震災が発生してから今日までのたくさんのニュースや特集を見ていて、辛いのは私だけじゃなかったと思うと共に、この思いを風化させないためにも私たちが語り継いでいかなければならないと思いました。

また、先生のお話の途中で「潮の匂いは。」という詩が出てきました。私は小さい頃から海で遊ぶのが大好きで、夏になると何回も行っていたことが思い出されます。しかし、あの東日本大震災により私が親とよく訪れていた深沼海岸は使えなくなってしまったのです。現在では復旧が進み、もうすぐ使えるようになるとニュースでは聞きましたが、私はもう恐怖で行けなそうです。恐怖の原因は、3月11日の地震直後にラジオから聞こえてきた『深沼海岸では何百という遺体が見えます!』というアナウンサーの話です。それ以降、私は恐くて海に行けなくなってしまいました。でも、復興が進む今、心の復興も大事だと思います。いつか、またあの深沼に行きたいです。今もなお、被災者の心も含め復興は完全とは言えない状況です。しかし、この今のうちに何百年後何千年後の人々が同じ被害を繰り返さぬように語り継ぐことが大切なのだと思えて考えさせられた2時間でした。」 (3年女子)

※「中学校 PTA 研修会」のお知らせ

10月27日(金)午前10時から、中学校PTA研修委員会主催の「中学校PTA研修会」(本校教諭 佐藤克俊の講演)を、ニ華会館2Fを会場に行います。先日配付した10月の行事予定に記入漏れがあり、何人かの方々からお問い合わせがありましたので、再度、ご案内させていただきます。是非、足をお運びください。当日は、講演会終了後に、同会場、茶話会も予定しております。